

2017年4月13日

各 位

旭化成株式会社

GLM社と共同で次世代EV「走る」コンセプトカー」を開発

旭化成株式会社（本社：東京都千代田区、社長：小堀 秀毅、以下「当社」）は、京都大学発のEVベンチャーであるGLM株式会社（本社：京都府京都市、社長：小間 裕康、以下「GLM」）と共同で、当社グループの多分野に亘る自動車関連部材を搭載したコンセプトカーを開発しており、本年5月24日（水）～26日（金）に開催される「人とくるまのテクノロジー展 2017」(*1)にて出展することを決定しましたのでお知らせいたします。

当社の中期経営計画「Cs for Tomorrow 2018」では、<Connect>をキーワードに多角的な事業と多様な人財の結束を促進し、新事業の創出や、さらなるグローバル展開を推進しています。なかでも重要分野に位置づけている自動車関連事業については、顧客に総合的なマーケティングアプローチを行うため、昨年4月にオートモーティブ事業推進室を新設し、事業横断的な情報発信や営業推進サポートを行っています。

その一環として、このたび、「自動車の安全・快適・環境への貢献」をテーマとしたコンセプトカーを開発しました。<Connect>の象徴として当社グループが扱う主力製品や次世代部材・システムを搭載し、自動車メーカーや自動車部品メーカーのお客様に向けて、当社の自動車産業に対するさらなる貢献の可能性を提示します。

また本コンセプトカーは、実走行が可能であり、各搭載製品や部材の実装可能性を表現しています。GLM社による日本初の量産型EV（電気自動車）スポーツカー「トミーカイラ ZZ」のプラットフォーム(*2)を活用しています。

完成は本年5月を予定しており、同月24日から開催される「人とくるまのテクノロジー展 2017」での出展など各種展示会やプロモーションでの活用を積極的に行ってまいります。

当社は今後も、顧客満足の向上と新たな価値の創造を通じて、自動車関連事業を積極的に拡大してまいります。

(*1) 「人とくるまのテクノロジー展 2017」ではコンセプトカーの展示と走行映像でご紹介する予定です。

(*2) プラットフォーム…車台(フレーム・シャシー等)+パワートレイン(モーター・バッテリー車両制御ユニット等)

<GLM 概要>



- (1) 名称 : GLM 株式会社
(2) 所在地 : 京都府京都市左京区
(3) 代表者氏名 : 代表取締役社長 小間 裕康
(4) 事業内容 : 環境対応自動車の開発・販売、それに付随するサービスの開発
(5) 設立 : 2010年4月
(6) 資本金 : 32億2914万円（資本準備金、資本金ローン含む）



コンセプトカーイメージ

■報道関係者様向けにコンセプトカー発表会を下記日時で予定しています。
後日詳細をご案内いたしますので、是非ご出席ください。

- ・日時：2017年5月17日(水) 13時～
- ・場所：都内

【本件に関するお問い合わせ先】

旭化成株式会社 広報室 TEL 03-3296-3008